

トラック1（囁き、耳舐め、手コキ）

あ、お兄さん、おかえりなさい
どうしたんですか？ そんなに慌てて……何か変なことでもありました？
君は誰で、どうしてここにって……もしかして私のこと忘れちゃったんですか？
ちょっとショックかも…。りこですよ、りこ。もう忘れちゃダメですからね
あっ、お兄さんの名前は言わなくても知っていますよ。お兄さんのことは誰よりも知
ってる自信がありますから。……そんなことよりお兄さん…お風呂にしますか？
ご飯にしますか？ それとも…わ、た、し、ですか？
ほんとにどうしたんですか？ いつも電車で目が合うと微笑んでくれるじゃないで
すか。それなのに今日はなんだかとっても冷たいような…。 でも…そんなお兄さ
んも悪くない気がします
もう……っ、いつも同じ駅で降りて一緒に帰ってるじゃないですか。それで今日か
ら同棲しようって話になって、ウキウキで合鍵まで作って待ってたんです。……今
日は二人の同棲記念日ですよ？ 今日からここが私たちの愛の巣です♪
まだ付き合い始めたばかりですから、私の愛を受け止めきれてないんですよね。い
いんですよ。これからた～っぷり、時間をかけて私の愛を受け取ってもらいますか
らっ…♪
君は彼女じゃない……？ やだなあ、お兄さんったら、正真正銘私がお兄さんの彼
女ですよ？
誰、その人？ もしかして、よく一緒にいた人？ お兄さん…その人が彼女だなん
て冗談言わぬですよね？
ふーん、そうなんだ。これはお兄さんにはちゃんと分かってもらう必要があるみた
いですね……。ほら、そこ座ってください
まずは、よく分からぬ自称彼女よりも私の方がお兄さんのことを好きだってこと
を教えてあげる。お兄さん、よく分かってないみたいだから……
……そんな離れようとしないでもいいじゃないですか。別に変なことなんかしませ
んよ
むしろお兄さんの好きなことだと思いますよ…っ♪
嫌がっちゃって……
ほんとはこうやってお耳責められるの好きですよね？ 素直になっていいのに……
さっき言ったでしょ、お兄さんのことは誰よりも知ってるって…だから、お兄さん
が他の人に知られたくない弱点……性癖だってぜ～んぶ知っています……
ほら、もうすでにちょっと感じちゃってるんじゃない？ お耳ピクピクしてます
よ？
お耳を責められて感じちゃうエッチな変態さん……っ♪
またピクッとした。ほんとにここが弱点なんですね～
どうやって知ったかなんてどうでもいいじゃないですか。まあ、強いて言うなら愛
のおかげ、です……っ。思えば思うほど、お兄さんのことが知りたくなって、いつ

の間にか全部知っちゃってたんです♪

だから…このまま私に身を委ねて気持ちよくなろ？

お兄さんは嫌かも知れないけど、こっちは気持ちよくなりたがってるみたいですよ？ 服越しにも分かっちゃうくらいぱんぱんに膨らまして、何を期待してるんですか？

お兄さんが言いたくないなら～…

おちんちんに直接聞いちゃお……っ。…ほら、お兄さんのおっきなおちんちん、もうこんなにガチガチに勃起してしこしこして欲しいって言ってますよ。だから…しこしこしてあげますね

しこ、しこ、しこ、しこ、しこしこ……しこしこ、しこ、しこしこ、しこしこ、しこしこしこ、しこ、しこ、しこ、しこしこ、しこ、しこ……っ
しこ、しこ、しこ、しこ…しこしこ、しこ、しこ、しこ、しこしこ……しこ、しこ、しこ、しこしこ、しこしこしこ、しこ、しこ、しこ……っ
気持ち良くて、もう抵抗する気もなくなってきたんじゃないですか？

そのままじっとしてれば私が最後まで気持ちよくしてあげますからね

んう、れろお…っ、れろれろれろおっ、れろっ、れろれろお、れろれるれるう…っ！ れろお…っ、れるれるれろおっ…はあ、んっ…れろおっ、れうれるれろおっ…んうっ、れろお…っ、れるうっ、ん、れろれろれるう、れろれろお…っ…はあ、んんう…っ、れろれろれろおっ、れるれろおっ…！

どう？ 軽いお耳責めよりもお耳舐められながらの方がもっと気持ちいいし、好きでしょう？

ふふっ…良かったあ。このお耳責めだって、お兄さんを喜ばす為だけに必死に調べて勉強したんです……っ

んう、れおれろれろお…っ、れるれるれろれろおっ…！ れるれるお、れろれろお、れろれるれうれるう…っ！ れろれろれろれろお…っ、れるれるれろお…はあ、んっ…はあっ、れろおっ、れうれるれろお…はあ、んっ、れるれろれろお…っ、れるうっ、んっ、れろれろれるう、れろれろお…っ！

今度はこっちも……

んれろお…っ、れろれるれろれろおっ、れろっ、れろれろお、れろれるれろお…っ！ はあ、んれろれろお…っ、れるれるれろお…はあ、はあっ、んっ…れろおっ、れうれるれろお…んれろお…っ、れうれるうっ、ん、れろれろれるう、れろれろお…はあ、んんう…っ、れろれろれろお…！

あっ、おちんちんの先からもうねばねばの我慢汁出てきてる。あんなに最初は抵抗してたのにすっかり気持ち良くなっちゃってますね

最初から大人しくしてれば良かったのに……私、これでも彼女なんですから、彼女には甘えるべきですよ？

お兄さんがなんと言おうと私はお兄さんの彼女ですよ？ お兄さんは忘れちゃってるみたいだから、これからゆっくり思い出していきましょうね…っ！

ほんとの彼女は私だってことを……

んんう、れろおっ…れるれうれろれろお…っ、れろれろお…っ、れろれれれうれろお…っ、れろれろお…っ、れるれるれう…っ！ んふう、んれろお…っ、れるれるれろお…はあっ、んっ…れろお…っ、れうれるれろお…はあ、はあっ、んうっれろお…っ、れろれろれう…っ、れろれろれう…っ！ そろそろ分かってきたんじやないですか？ 私がお兄さんのことどれくらい好きで、如何に彼女に相応しいかが

ん、んっ…れろれろお…っ、れろれろれろお…っ、れろっ、れろれろお…っ、れろれれるれう…っ！ はあ、んっ、れるれろれろお…っ、れるれるれろお…はあ、んっ…れるれるれろお…っ、れうれるれろお…んうっ、れうれるれろれろお…っ！ はあっ、はあんっ、れろれるう…っ、ん、れろれろれるう…っ、れろれろれろれろお…っ！

自称彼女の人はこんな風にお耳舐めながら、しこしこなんてしてくれないでしょ？ これはお兄さんのが好きで好きで愛してるから出来るんです。だから、自称彼女の人のお兄さんへの愛なんて、実は大したことないんですよ。私の方がお兄さんのことを深く深く愛してるに決まってるんです……！

もう喋る余裕もなさそうですね。お兄さん、さっきからすっごく呼吸荒くして必死に感じちゃってるもん。お兄さんがこんなに感じてくれて、彼女としてとっても嬉しいなあ……つ

も～っとしてあげたくなっちゃう……つ♪

んうれろお…っ、れろれろ、れろ、れろれろお…っ！ れろじゅうう、んれろ、んじゅう、んじゅうう、れろれじゅっ…！ はあっ、あん、れろれるれるう…っ！ れろ、れろお…っ、れるじゅむ、じゅむむ、じゅるれろれろお…っ、じゅむむう、じゅるっ、じゅるるるう…れる、れろっ、れろれろお…っ！ はあ、んっ…ちゅう、じゅう、じゅむう、れろお…っ、れうれるれろお…っ！

んうれろ、れろれろ、れろお…っ、んちゅう、ちゅう、じゅうう、じゅむ、れろお…っ！ れろれろ、れろっ、れろれろお…っ！ れろじゅうう、んれろ、んじゅぶぶぶぶぶ、んじゅぶぶう、れろれじゅっ…！ はあっ、あん、れろれるれるう…っ！ れろ、れろお…っ、ちゅ、ちゅう、じゅ、じゅううう、じちゅぶぶぶぶ…っ！ れるじゅむ、じゅむむ、じゅるれろれろお…っ！

ちゅむ、れろれろ、れろ、じゅむ、じゅむう…はあっ、気持ちいい？ れろっ、れろ、ちゅう、じゅうう、じゅむむう…じゅぶぶぶぶ…っ！ ねえ、気持ちいい？

遠慮せず、もっとも～っと気持ち良くなって、たくさん感じてるとこ見せて？

んうれろお…っ、れろちゅっ、ちゅうううう、じゅむ、じゅぶぶぶぶぶ…っ、れろ、れろお…っ、んちゅう、ちゅうう、じゅうう、じゅむ、じゅむっ、れろ、れろお…っ！ れろ、れろ、ちゅ、ちゅう、じゅむっ、れろれろお…っ！ れろじゅうう、んれろ、んじゅぶぶぶぶぶ、んじゅぶぶう、れろれじゅっ…！ はあっ、あん、ちゅ、ちゅうううう、じゅむむむう…っ、れろれるれるう…っ！

おちんちんびくびくーって震えてる。イきたい？ 出したい？

それなら自称彼女の人とはもう会わないって約束してください？ 出来ますよね？ 無理なの？ 無理ならずっとこのままおあずけでイかせてあげなくてもいいんですよ？

ほーら、てえ止めちゃった……。

もどかしいでしょ、イきたいですよね？ ほら言って？ 聞かせて？ はやくう…っ！

ほら、んれろお、れろ、れろれろお…っ、お耳舐めてるだけじゃ、れろ、れるれろお、れろっ…いけませんよ…？ はやく、はやくう…っ。

よく言えました…っ！ 約束通りイかせてあげます♪

んれろお、れろ、れろ、れろお…っ、んちゅう、んちゅう、んじゅうううう、じゅむっ、ちゅむ、ちゅむぶぶぶぶぶうっ…！ れろ、れろ、れるっ、れろれろおっ！ ちゅう、ちゅううう、れろじゅうう、んれろ、んじゅぶぶぶぶぶ、んじゅぶぶう、れろれじゅっ…！ はあっ、あん、れろれるれるう…っ！ れろ、れろお…っ、ちゅ、ちゅう、じゅ、じゅううう、れろじゅっ、れろじゅぶう…じちゅむむう…っ！ れるじゅむっ、じゅむむう、じゅるれろれろお…っ！

このまま、れろっ、れるれろお、れろおっ……お耳舐めてるから、じゅむれろ、れろっ、れろお、れろれろお…っ！ 私の手でぴゅっぴゅっていくとこ見せて？

はあ、んれろお…！ いいよ、らしてっ…？ れろじゅっ、れろじゅむ！ ちゅぶぶぶぶう…っ！ いっぽいい～っぽいちょうらい？

あっ、すごい…っ！ 熱いのたくさん…びゅくびゅく出てるっ……！ すごい量……手がお兄さんの精液まみれになっちゃった…っ♪ こんなに出すなんて、相当気持ち良かったんみたいですね。嬉しいっ…！

ねえ…？ 明日はも～っと気持ちいいことしましょうね、お兄さん……っ♪